

今年の夏も、超絶暑いイ！

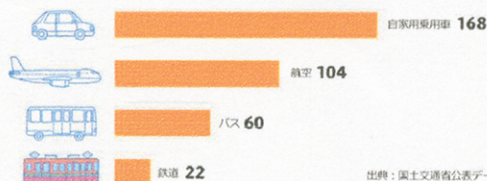
エコ鉄新聞

ver. 2025

発行日
2025年8月

発行所
西武学園文理小学校
4年 渡邊拓海

1人を1km運ぶのに排出するCO₂(二酸化炭素)(g CO₂/人・km)



出典：国土交通省公表データ

程度の
言われ
ていま

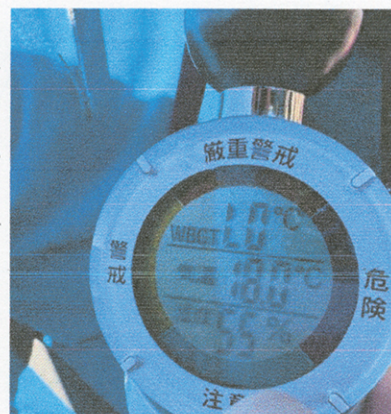
ほかの乗り物に比べてとてもエコ！

鉄道は環境にやさしい

鉄道は最も環境に優しい交通手段の一つとして注目されています。乗客一人あたりのCO₂排出量が、航空機の約1/6、バスと比較すると、鉄道の約1/3に相当するといわれています。

40℃越えの猛暑 進む地球温暖化

今年の夏は40℃に迫る猛暑でした。何をしても暑くて汗だくの日々。暑すぎてプールも中止になるし、公園には灼熱の滑り台。
「地球がヤバイ」
猛暑のあとは大雨ジャージャー。僕たちも何となく察しています。



涼しいのは山のとっぺんだけ



上田電鉄別所線 別所温泉駅

「地方鉄道」 温暖化防止を 効率的に実現可能

地方では、町と町の間の距離が長いので、車で出かける人が多いです。だからCO₂の量も増えてしまっています。そこで大切なのが地方鉄道です。鉄道は車に比べてCO₂がとて少量で、電車に乗るだけで温暖化をふせぐことにつながるのです。とても効率のよい方法だと言えます。
長野県の上高地線や別所線では、昔から木を使った駅舎があり、自然に合うように工夫されています。たとえば新村駅や別所温泉駅は木造のあたたかいデザインで、地元の自然にぴったりです。
鉄道に乗ればCO₂を減らせるだけでなく、美しい山や川の景色を楽しむこともできます。つまり、自然を守りながら観光や遊びもできる、一石二鳥の乗り物なのです。地方鉄道は、地球温暖化防止にとても効果的で、町を元気にする力も持っています。

終点の別所温泉まで多くの観光客が運ばれます。2025年5月よりすべての車両が再生可能エネルギー100%での運用を開始しました。ホームタウンの上田市は脱炭素先行地域となるなど全体的にエコ意識が高いです。

上田電鉄
別所線

今回は地方鉄道

車両訪問



上田電鉄 別所線 上田～三好町

少し前に旅行ついでに上田～三好町間を乗ってきました。元東急の100系が再利用されているみたいです(車両の有効活用)。中間車を先頭車に改造して運用しているようです。ドアスイッチは普通の車両と違っていました。これも改造した後の姿なんだと思います。

乗った感想は「走行音が良かった」。
三好町には小さい木の待合室があります。待合には誰もいなかったけど列車内は結構混んでいました。しかも、ほとんどが地元の方で、温泉目当ての観光客よりも多かったように思います。
地元根差した鉄道で、車だけでなく鉄道をバウンバン使えるよう便利な運行になっているのかなと思います。



守りたい自然環境

また上田市の別所線は地元の人と観光客をつなぎ、にぎわいを作っています。登山や自然が好きなたちの思いと、地元の人たちの元気が、鉄道を通じてひとつになるのです。
鉄道に乗れば、エコしながら観光も楽しめます。自然への意識が高い人が観光で訪れることが、未来の自然を守ることにつながります。
なので、みなさんももっと鉄道に乗って旅をしましょう！



アルピコ交通 上高地線 新島々駅

上高地での登山帰りに新島々駅へ行きました。お手洗いが新しく綺麗になっていたので印象的でした。
待合室の中では冷房がよく効いており、ガシヤボンと鉄道模型と無人古本販売の棚と大きなオルゴールがありました。ホーム脇にはカワイイ神社もあります。
いまは存在しない島々駅の方は奥で単線になっていて架線も切れていました。終端には車止めがありました。今はこの先は廃止になっているのでしょうか。
目の前には旧東武2000系から転換した車両(→エコだね!)「20100系」が停まっています。



いました。訪問した日はちょうどひまわりのサインをつけたところだったんだ、と駅の方が教えてくれました。新島のひまわり畑をちょうど見かけたところだったので、ラッキー……。
上高地からのバスが来た目線の前のロータリーは大混雑。登山客はみんな大きなリュックを背負っていました。駅員さんも切符を切ったり案内に大忙し。外国のお客さんもちよこちよこ見かけました。

編集後記

日本の夏はとても暑くなっています。2025年の夏は気温が40℃にせまる日もありました。これは地球温暖化が原因といわれています。

僕が訪れた上高地のような美しい自然を守るためには、二酸化炭素(CO₂)をへらすことが大切です。そのときに役立つのが鉄道です。鉄道は自動車よりもずっとCO₂が少なく、たくさんの人をいっしょに運べるので、とてもエコな乗り物です。

松本市の上高地線では「CO₂ゼロ」活動に力を入れていて、自然を守る取り組みを進めています。